

事業番号	10 03 12	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の木先進的利用加速化事業				担当課	部局	林務部	
						課・室	信州の木活用課県産材利用推進	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2信州の木の利用促進			実施期間	H25	～	H26

1 事業の概要

目指す姿	これまで長野県産材があまり使われてこなかった分野において県産材を新たに活用する取組を支援し、県産材の需要拡大を図り、森林資源の有効活用を通じ健全な森林を育成するとともに地球温暖化防止活動に貢献する。 現状の県産材製材品出荷量120千m3(H21)→237千m3(H32)とする。			
現状	森林整備により生産される木材の出口対策は、健全な森林を育成するために重要であるため、県産材の利用を推進するため新たな分野における利用開発及び導入促進を行う必要がある。			
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 森林整備加速化・林業再生基金活用事業		
	県民との協働による実施：検討中			
事業内容	① 成果目標 (H25)			
	県産材の製材品出荷量 500m3			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初) H25 (決算) H26 (当初)
利用開発支援	補助	地域材があまり使われていない分野における新規用途の製品開発や機能性の高い新製品開発等を支援 ① 県産材を利用した新製品開発・試験研究 ② 新製品・新商品の普及及び生産性向上対策 ③ 実証モデル施設等整備	0 90,600 0	
新規用途導入促進支援	補助	製品化されているが地域において利用されていない分野での木材製品の普及を促進するため、モデル実証等の取組を支援 ① 土木工事分野への新規用途導入 ② 木製設備及び木製品新規用途導入 ③ 施設整備への新規用途導入	0 107,540 0	
		合計	0 198,140 0	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度	成果目標の達成状況									
	予算額	前年度繰越				73,869	項目	H24末(実績)	H25			H26目標			
		当初予算							目標	成果	達成状況				
		補正予算			272,495				県産材利用増加量	0	500m3		500m3	達成	0
		合計(A)	0	0	272,495	73,869									
	Aの財源	国庫支出金													
		県債													
		その他(繰入金)			272,495	73,869									
		一般財源	0	0	0	0									
	決算額(B)			198,140											
概算人件費	職員数(人)			0.50											
	概算人件費(C)	0	0	4,129	0										
概算事業費(B(A)+C)	0	0	202,269	73,869											

目標に対する成果の状況	今まであまり木が使われていなかった分野において、利用開発及び新規用途導入を計14箇所を実施し、県産材利用量の拡大が図られた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	本事業は、H25年度で完了。今後は、本事業で開発した製品や導入促進を図った製品等について、その普及等が図られるよう、取り組み事例を長野県HPに掲載するなど、広報活動を展開していく。